



Title	お知らせ 大阪大学大型計算機センターニュース No. 15
Author(s)	
Citation	大阪大学大型計算機センターニュース. 1974, 15, p. 65-68
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/65253
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

磁気テープ持ちこみ JÖB について

12月20日から磁気テープ持ちこみ JÖB の受付を開始します。磁気テープの規格等について下記の通りです。

当分の間 NEAC コード以外の磁気テープから NEAC コードへの磁気テープのコンバートについては、センターでサービスしますので、オリジナルテープと新しい磁気テープを JÖB 受付まで持参依頼して下さい。

1. 磁気テープの規格

7トラック

奇数パリティ

レーベルなし又はレーベルあり（但し標準レーベル）

2. 磁気テープの内容

プログラム

1REC/80 ch レーベルなしであること

データ

1REC/133 ch （書式付）又は

1REC/320 ch （書式なし）

レーベルはあってもなくてもよい。

3. JÖB 区分

CPU15分, PRINT 200頁, PUNCH 1000枚, メモリ 410Kch
で窓口受付とする。カードデッキと磁気テープを提出して下さい。

4. シンボリック名

MR 2

磁気テープ持ちこみ時のコントロールカード

○新規追加

\$MT { NÖLABEL }
 { LABEL } , ファイル名

磁気テープ持ちこみ JÖB には必ずいります。

レーベルがない時は NÖLABEL を指定。

レーベルがある時は LABEL を指定。

ファイル名は必ずパンチして下さい。

(レーベルがある時は、レーベルに書かれているファイル名)

○パラメーター追加

$$\$ \text{FÖRTRAN} \left\{ \begin{array}{l} \text{C R} \\ \text{U F} \\ \text{M T} \end{array} \right\}, \text{MAP, LIST}$$

持ちこみ磁気テープにプログラムが入っている時、第一パラメーターにMTを指定して下さい。

○プログラムが磁気テープに入っている時 (メイン, サブルーチン共)

\$JÖB

\$LIMIT

\$MT NÖLABEL, ファイル名

\$FÖRTRAN MT

\$LINKRUN

\$EÖJ

○プログラムが磁気テープに入っている時 (メインのみ)

\$JÖB

\$LIMIT

\$MT NÖLABEL, ファイル名

\$FÖRTRAN MT

\$FÖRTRAN

↓ サブルーチン

\$LINKRUN

\$EÖJ

○データーが磁気テープに入っている時 (レーベルなし)

\$JÖB

\$LIMIT

\$MT NÖLABEL, ファイル名

\$FÖRTRAN

↓ プログラム (CALL UNLABLを指定しておくこと)

\$LINKRUN

\$EÖJ

○データー磁気テープに入っている時 (レーベルあり)

\$JÖB

\$LIMIT

\$MT LABEL, ファイル名

\$FÖRTRAN

↓ プログラム

\$LINKRUN

\$EÖJ

利用者ファイルの機能追加について

12月2日(月)から、利用者ファイルのコマンドに下記の様にパラメーターの追加、変更を行ないましたので、ご利用下さい。

〔追加〕

\$CARD MEMBER, -N-, -FL-, -EL-

\$COPY OLDMEN, NEWMEN, -FL-, -EL-

〔変更〕

\$LIST -MEMBER-, -FL-, -EL-

○ -FL- パラメーター

始まりのラインナンバーを6桁で指定(省略した時は、ラインナンバー 000000を指定したことになります。)

○ -EL- パラメーター

終りのラインナンバーを6桁で指定(省略した時は、ラインナンバー 999999を指定したことになります。)

注) -FL-, -EL- パラメーターは必ず6桁で指定して下さい。又省略する時は、必ず(,)で区切って下さい。

例 \$CARD DOG, N, , 000200

メンバー名 DOG を始めから、ラインナンバー 000200 までカード出力します。

○利用者ファイルコマンド一覧

\$SAVE MEMBER, -S-, -O-, -N-

\$CALL MEMBER

\$UPDT MEMBER, -N- (LIEN1, LIEN2, ... LIENn)

\$LIST -MEMBER-, -FL-, -EL-

\$CARD MEMBER, -N-, -FL-, -EL-

\$COPY OLDMEN, NEWMEN, -FL-, -EL-

\$RNMB MEMBER, -N-

\$DLT MEMBER

\$DT

\$STOR MEMBER

\$MSTR MEMBER

\$MCAL MEMBER

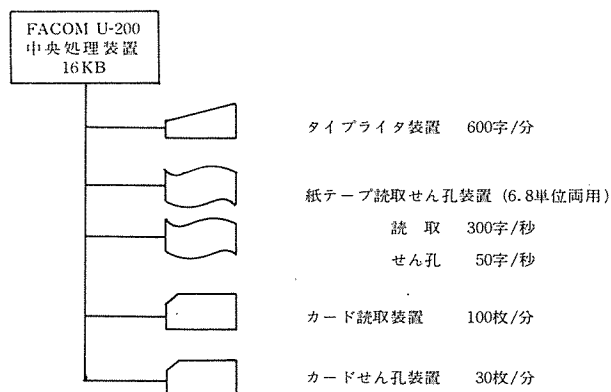
媒体変換用 FACOM U-200 の導入について

来年初旬に新しいシステムとして FACOM U-200 を導入することになりましたのでお知らせします。

このシステムは媒体変換用として導入するもので機能等は次のとおりです。くわしい説明はセンター広報および P C S 室に掲載ならびに掲示する予定です。

なお、本システムの導入に伴ない現在 P C S 室にある I B M 集団複写合計穿孔機は返還することになります。

1. システム構成



2. システムの機能

(1) コード変換機能

カードおよび紙テープのコードについて 標準コード変換表はシステム内に常駐する。

標準コード以外のコード体系を用いるときは、使用時に入力できる。また指定されたいくつかのコードを無視することもできる。

(2) 複写機能

カードおよび紙テープ の複製。

(3) ブロック化の機能

- a. データの区切れコードを複数個定義できる。また、指定がなければ標準（紙テープのときは C_R など）となる。
- b. ブロック化因数を指定できる。